

## 取付・取扱説明書

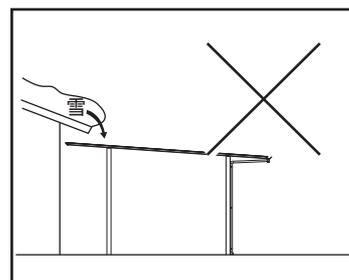
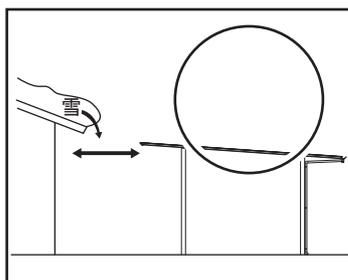
モダンポートタイラーをお買いあげいただきありがとうございます。  
末永くご愛用いただくために、この「取付・取扱説明書」をよくお読みいただき  
正しい施工とご使用をお願いします。

●施工は専門業者が行ってください。専門知識のない方が施工されますと不具合発生の原因となることがあります。

### 施工上の注意事項

アルミ製品は施工時の取扱いによっては異常腐食を起こし、思わぬトラブルとなりますので、施工にあたっては  
次のような点に注意してください。

1. モルタル用に海砂を使用されますと、塩分が多量に含まれており、腐食の原因になりますので、その使用を  
避けていただくか、十分水洗いしたものを使用してください。
2. モルタルやコンクリートの抽出液が、工事中にアルミ製品の表面を流れないように注意してください。抽出液は  
強アルカリ性で、しみやむら等の外観不良の原因になります。
3. モルタルやコンクリートの急結剤は、腐食の発生や促進作用がありますので、その使用を避けていただくか、  
塩化カルシウムや塩素系の化合物、けい酸ナトリウム等の入っていないものを使用してください。
4. 施工時にアルミ製品の表面に付着したモルタルやコンクリート等は速やかに清掃してください。  
また、表面にキズをつけますと腐食しやすくなりますので、取扱いには十分注意してください。
5. アルミ製品と銅板やラス等の異種金属が接触しないようにしてください。接触する場合にはビニールテープ等を  
貼るか、塗料等で絶縁処理をしてください。
6. 腐食の恐れのある接着剤や化学薬品を施工上使用する場合には、アルミ製品と接触しないようにしていただくか、  
接触する部分を完全に養生してください。
7. 製品の埋め込み深さは、基礎図に表示していますが、軟弱な地盤には、基礎部のコンクリートの量(体積)を十分配慮  
してください。又、寒冷地で凍上するおそれのある地域で使用する場合には凍上線の下まで基礎を設けてください。
8. 施工場所の気象条件(風、雪など)に合った製品かどうか確認してください。
9. 破損防止の為、落雪が製品に直接当たる場所には取りつけないでください。
10. 強風地域、特に崖上、屋上、風の通り道上などの施工は避けてください。
11. 崖縁などの高低差のある場所には設置しないでください。また、風当たりの強い場所では、風にあおられない  
向きに取付けてください。本製品は地面設置専用です。2階以上の高所に取付けると強風により製品が破損  
する恐れがあります。
12. 柱内の水抜きができるよう柱基礎には必ずぐり石を敷いてください。又、柱の埋設後、水抜き穴(φ6)をあけて  
ください。柱内の水が凍結膨張し柱が破損するおそれがあります。
13. 施工完了後に取付作業をしたねじ類の締め具合をもう一度お確かめください。
14. みだりに改造、変更は避けてください。
15. ポリカーポネート板にシーリングを行う場合、  
ひび割れなどが考えられますので  
シリコン系 脱アルコール形シーリング材  
(現場手配)を使用してください。



※この取付・取扱説明書は、工事完了後お客様にお渡しください。

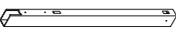
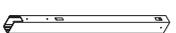
# 施工の前に

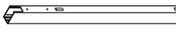
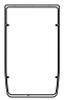
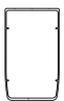
ダンボールケースには、下記の品が梱包されていますので、それぞれ、お買い上げの型式に従って梱包数と部品をお確かめください。

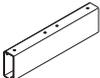
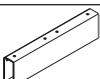
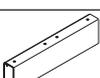
■ 梱包内容 ※(P):熱線遮断ポリカ板仕様、(K):熱線吸収ポリカ板仕様、[B]:ポリカ板仕様(グレースモーク)、[C]:ポリカ板仕様(クリアマット)

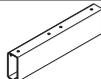
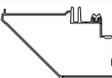
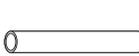
	型 式	梱 包 No.																				計							
		部 材														屋根材													
ワ イ ド	標 準 高 ( H 23 柱 )	ISCF-(P)<K>[B][C]4950	1	6	21	41	42	45	51	51	61	71	71	81									41	41	42			15	
		ISCF-(P)<K>[B][C]4958	1	6	21	43	44	46	52	52	61	71	71	81									43	43	44			15	
		ISCF-(P)<K>[B][C]5550	2	7	23	42	42	45	51	52	62	71	71	81									41	41	41			15	
		ISCF-(P)<K>[B][C]5558	2	7	23	44	44	46	52	53	62	71	71	81									43	43	43			15	
		ISCF-(P)<K>[B][C]6150	3	8	25	41	41	41	45	52	52	63	71	71	81									41	41	42	42		17
		ISCF-(P)<K>[B][C]6158	3	8	25	43	43	43	46	53	53	63	71	71	81									43	43	44	44		17
	延 高 ( H 27 柱 )	ISCFE-(P)<K>[B][C]4950	10	15	21	41	42	45	51	51	61	71	71	81									41	41	42			15	
		ISCFE-(P)<K>[B][C]4958	10	15	21	43	44	46	52	52	61	71	71	81									43	43	44			15	
		ISCFE-(P)<K>[B][C]5550	11	16	23	42	42	45	51	52	62	71	71	81									41	41	41			15	
		ISCFE-(P)<K>[B][C]5558	11	16	23	44	44	46	52	53	62	71	71	81									43	43	43			15	
		ISCFE-(P)<K>[B][C]6150	12	17	25	41	41	41	45	52	52	63	71	71	81									41	41	42	42		17
		ISCFE-(P)<K>[B][C]6158	12	17	25	43	43	43	46	53	53	63	71	71	81									43	43	44	44		17
ト リ プ ル	標 準 高 ( H 23 柱 )	ISCF-(P)<K>[B][C]7350	4	9	27	29	41	42	42	45	51	51	51	64	65	72	72	82						41	41	41	41		20
		ISCF-(P)<K>[B][C]7358	4	5	9	27	28	29	30	43	44	44	46	52	52	52	64	65	72	72	72	82	43	43	43	43		24	
		ISCF-(P)<K>[B][C]7950	4	9	27	31	42	42	42	45	51	51	52	64	66	72	72	82						41	41	41	42	42	21
		ISCF-(P)<K>[B][C]7958	4	5	9	27	28	31	32	44	44	44	46	52	52	53	64	66	72	72	72	82	43	43	43	44	44	25	
	延 高 ( H 27 柱 )	ISCFE-(P)<K>[B][C]7350	13	18	27	29	41	42	42	45	51	51	51	64	65	72	72	82						41	41	41	41		20
		ISCFE-(P)<K>[B][C]7358	13	14	18	27	28	29	30	43	44	44	46	52	52	52	64	65	72	72	72	82	43	43	43	43		24	
		ISCFE-(P)<K>[B][C]7950	13	18	27	31	42	42	42	45	51	51	52	64	66	72	72	82						41	41	41	42	42	21
		ISCFE-(P)<K>[B][C]7958	13	14	18	27	28	31	32	44	44	44	46	52	52	53	64	66	72	72	72	82	43	43	43	44	44	25	

# 梱包別部品一覧表

梱番	梱包名称	部品名称	形状	数量
1	I S W 前支柱 A 2本	W前支柱 A		2
2	I S W 前支柱 B 2本	W前支柱 B		2
3	I S W 前支柱 C 2本	W前支柱 C		2
4	I S T W 前支柱 A 2本	TW前支柱 A		2
5	I S T W 中支柱 A 2本	TW中支柱 A		2
6	I S W 後支柱 A 2本	W後支柱 A		2
7	I S W 後支柱 B 2本	W後支柱 B		2
8	I S W 後支柱 C 2本	W後支柱 C		2
9	I S T W 後支柱 A 2本	TW後支柱 A		2
10	I S W 延高 前支柱 A 2本	W延高前支柱 A		2
11	I S W 延高 前支柱 B 2本	W延高前支柱 B		2
12	I S W 延高 前支柱 C 2本	W延高前支柱 C		2
13	I S T W 延高 前支柱 A 2本	TW延高前支柱 A		2

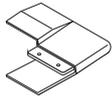
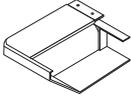
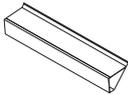
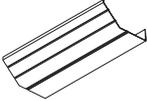
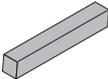
梱番	梱包名称	部品名称	形状	数量
14	I S T W 延高中支柱 A 2本	TW延高中支柱 A		2
15	I S W 延高後支柱 A 2本	W延高後支柱 A		2
16	I S W 延高後支柱 B 2本	W延高後支柱 B		2
17	I S W 延高後支柱 C 2本	W延高後支柱 C		2
18	I S T W 延高後支柱 A 2本	TW延高後支柱 A		2
21	ISW 昇り梁 A (49) 2本	W 昇り梁 A (49)		2
		垂木取付金具		14
		端部垂木取付金具		4
23	ISW 昇り梁 B (55) 2本	W 昇り梁 B (55)		2
		垂木取付金具		16
		端部垂木取付金具		4
25	ISW 昇り梁 C (61) 2本	W 昇り梁 C (61)		2
		垂木取付金具		18
		端部垂木取付金具		4

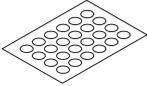
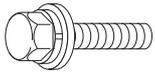
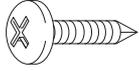
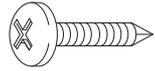
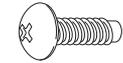
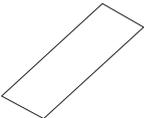
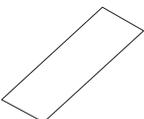
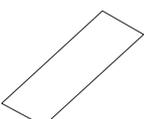
梱番	梱包名称	部品名称	形状	数量
27	ISTW昇り梁A 2本	TW昇り梁A		2
		ボルトカバー		2
		垂木取付金具		18
		端部垂木取付金具		4
28	ISTW昇り梁A 1本	TW昇り梁A		1
		ボルトカバー		1
		垂木取付金具		9
		端部垂木取付金具		2
29	ISTW連結 昇り梁B (73)2本	TW連結昇り梁B (73)		2
		ボルトカバー		2
		梁連結材		2
		梁連結カバー		2
		垂木取付金具		4
30	ISTW連結 昇り梁B (73)1本	TW連結昇り梁B (73)		1
		ボルトカバー		1
		梁連結材		1
		梁連結カバー		1
		垂木取付金具		2
31	ISTW連結 昇り梁C (79)2本	TW連結昇り梁C (79)		2
		ボルトカバー		2
		梁連結材		2
		梁連結カバー		2
		垂木取付金具		6

梱番	梱包名称	部品名称	形状	数量
32	ISTW連結 昇り梁C (79)1本	TW連結昇り梁C (79)		1
		ボルトカバー		1
		梁連結材		1
		梁連結カバー		1
		垂木取付金具		3
41	IS垂木(50) 3本	垂木 (50)		3
		屋根押え (50)		3
42	IS垂木(50) 4本	垂木 (50)		4
		屋根押え (50)		4
43	IS垂木(58) 3本	垂木 (58)		3
		屋根押え (58)		3
44	IS垂木(58) 4本	垂木 (58)		4
		屋根押え (58)		4
45	IS端部垂木 (50)	端部垂木 (50)		2
		端部屋根押え (50)		2
46	IS端部垂木 (58)	端部垂木 (58)		2
		端部屋根押え (58)		2
51	IS中骨 16本	中骨 16本		16
52	IS中骨 20本	中骨 20本		20
53	IS中骨 25本	中骨 25本		25
61	ISW水上下枠 (49)	W水上枠 (49)		1
		W水下枠 (49)		1
		縦樋		2

梱番	梱包名称	部品名称	形状	数量
62	ISW水上下枠 (55)	W 水上枠 (55)		1
		W 水下枠 (55)		1
		縦 樋		2
63	ISW水上下枠 (61)	W 水上枠 (61)		1
		W 水下枠 (61)		1
		連結水上枠		1
		連結水下枠		1
		水上枠連結材		1
		水下枠連結材		1
		ナベドリルネジ φ4×13 <sup>L</sup>		8
		縦 樋		2
64	ISTW水上下枠	TW 水上枠		1
		TW 水下枠		1
		縦 樋		2
65	ISTW 連結 水上下枠 B (73)	TW 連結水上枠 (73)		1
		TW 連結水下枠 (73)		1
66	ISTW 連結 水上下枠 C (79)	TW 連結水上枠 (79)		1
		TW 連結水下枠 (79)		1
71	ISMWジョイント 2本	MWジョイント		2
72	ISTWジョイント 2本	TWジョイント		2

梱番	梱包名称	部品名称	形状	数量
81	ISW 部品箱	水上コーナー キャップL/R		1
		水下コーナー キャップL/R		1
		支柱キャップ		4
		止め水シート		10
		穴 ふ さ ぎ		2
		パ ッ キ ン		4
		アタッチメント		2
		エ ル ボ		4
		ドレンエルボ		2
		サ ド ル A		6
		サ ド ル B		6
		接 着 剤		2
		目隠しシール		1
		アンカー棒 (φ9)		4
		六角ボルト (平・パネ座金付) M8×25 <sup>L</sup>		32
		ナベドリルネジ φ4×16 <sup>L</sup>		245
		ナベドリルネジ φ4×19 <sup>L</sup>		8
		トラス十字タッピンネジ φ5×12 <sup>L</sup>		345
		取付・取扱説明書		1
		お 客 様 へ		1

梱番	梱包名称	部品名称	形状	数量
82	ISTW部品箱	水上コーナーキャップL/R		1
		水下コーナーキャップL/R		1
		支柱キャップ		6
		水上枠連結材		1
		水下枠連結材		1
		止め水シート		15
		穴ふさぎ		2
		パッキン		4
		アタッチメント		2
		エルボ		4
		ドレンエルボ		2
		サドルA		6
		サドルB		6

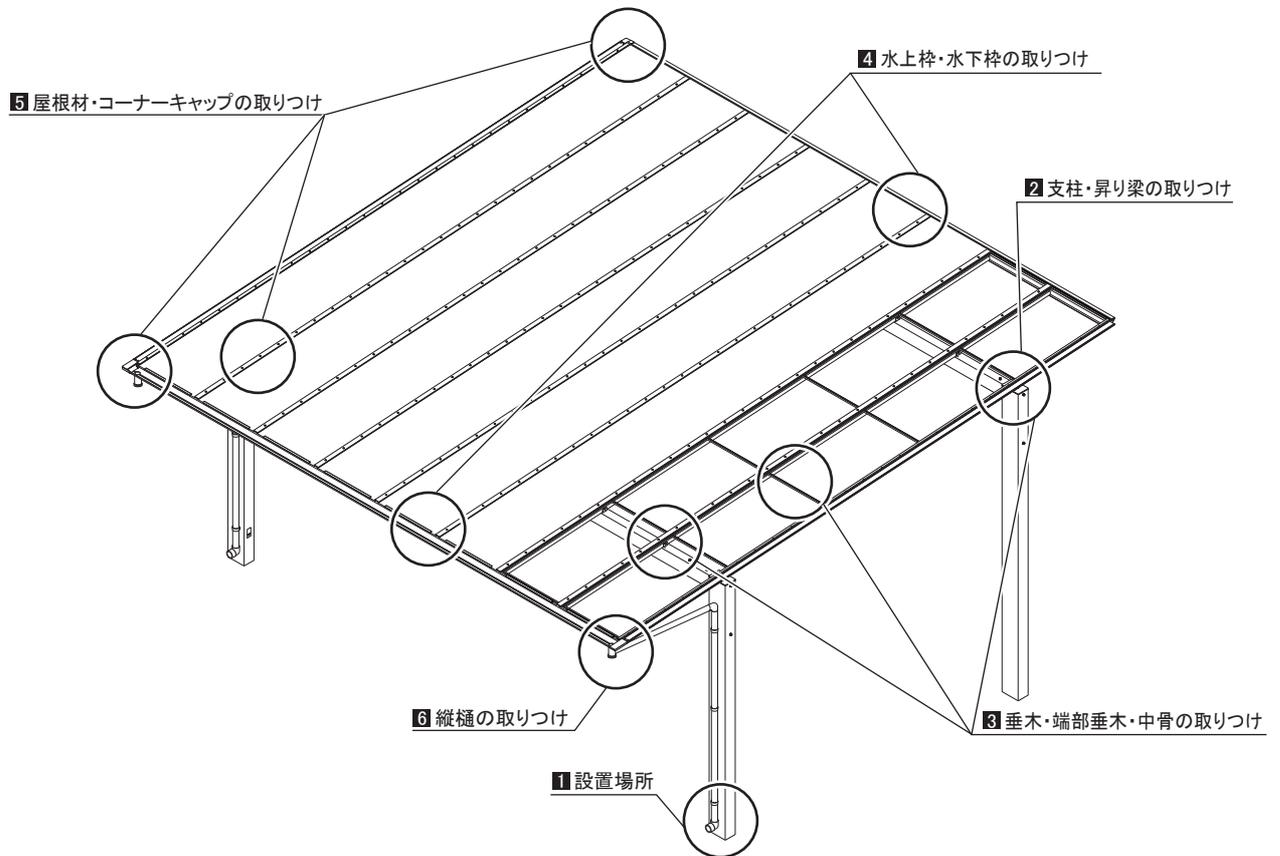
梱番	梱包名称	部品名称	形状	数量
82	ISTW部品箱	接着剤		2
		目隠しシール		1
		アンカー棒(φ9)		6
		六角ボルト(平・パネ座金付) M8×25L		72
		ナベドリルネジ φ4×16L		375
		ナベドリルネジ φ4×19L		8
		トラス十字タッピンネジ φ5×12L		440
		取付・取扱説明書		1
		お客様へ		1
		K41	屋根材 (50)3枚	屋根材 (50)
K42	屋根材 (50)2枚	屋根材 (50)		2
K43	屋根材 (58)3枚	屋根材 (58)		3
K44	屋根材 (58)2枚	屋根材 (58)		2

# ① ワイドタイプ

## 施工の手順

■ 施工は、下図の番号順(1→2…6)に作業してください。

完成図



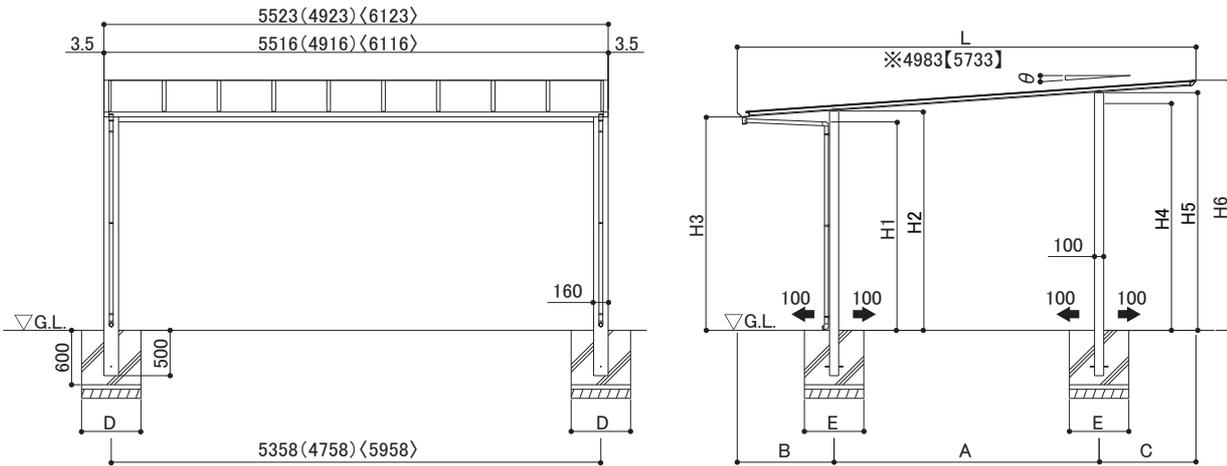
# 1 設置場所

## ■据付図

■4950型・4958型・5550型・5558型・6150型・6158型

本図は5550サイズを示す。

【 】内寸法は奥行58サイズ、( )内寸法は間口49サイズ、〈 〉内寸法は間口61サイズの場合。  
延高の場合は、+400をH1、H2、H3、H4、H5、H6の寸法に追加してください。

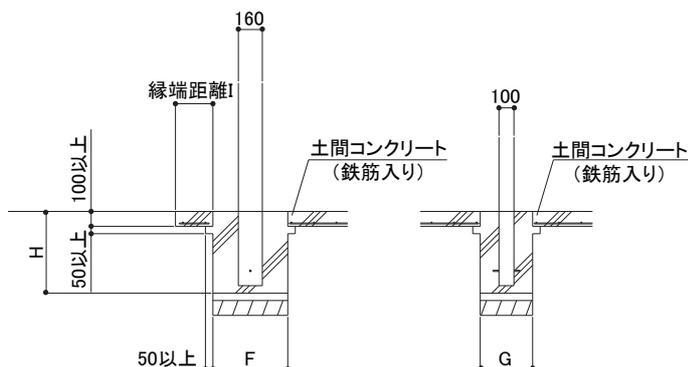


奥行	$\theta$	A	B	C	L	水下側			水上側		
						H1 (梁下高さ)	H2 (前支柱高さ)	H3 (水下柱高さ)	H4 (梁下高さ)	H5 (後支柱高さ)	H6 (最大高さ)
50用	4°	2900	1060	1060	5020	2300	2420	2355	2503	2623	2760
	5°		1055	1058	5013	2249	2369	2287			2778
	6°		1049	1056	5005	2198	2318	2219			2795
	7°		1042	1053	4995	2147	2267	2151			2813
	8°		1033	1050	4983	2095	2215	2083			2831
58用	4°	3300	1237.5	1237.5	5775	2300	2420	2343	2531	2651	2800
	5°		1232	1235	5767	2242	2362	2264			2821
	6°		1225	1233	5758	2184	2304	2186			2842
	7°		1216	1230	5746	2126	2246	2108			2863
	8°		1207	1226	5733	2067	2187	2031			2884

※屋根勾配角度は4°が標準です。5°～8°まで施工可能です。

※屋根勾配角度調整は、水下側支柱の埋め込み量で調整してください。

	D	E
4950サイズ	600	600
4958サイズ	700	700
5550サイズ	650	650
5558サイズ	750	750
6150サイズ	700	700
6158サイズ	800	800



	F	G	I	H
4950サイズ	500	300	200	550
4958サイズ	500	300	200	550
5550サイズ	500	300	200	550
5558サイズ	500	300	200	550
6150サイズ	500	300	200	550
6158サイズ	500	350	200	550
7350サイズ	500	450	200	550
7358サイズ	500	350	200	550
7950サイズ	500	450	200	550
7958サイズ	500	350	200	550

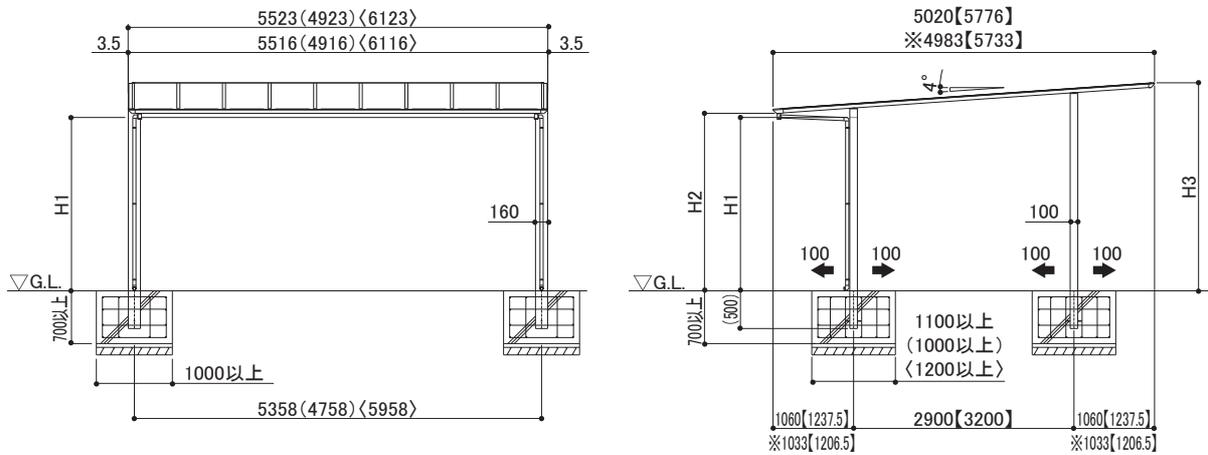
## 建築基準法対応据付図

■4950型・4958型・5550型・5558型・6150型・6158型

本図は5550サイズを示す。

【 】内寸法は奥行58サイズ、( )内寸法は間口49サイズ、  
〈 〉内寸法は間口61サイズの場合。

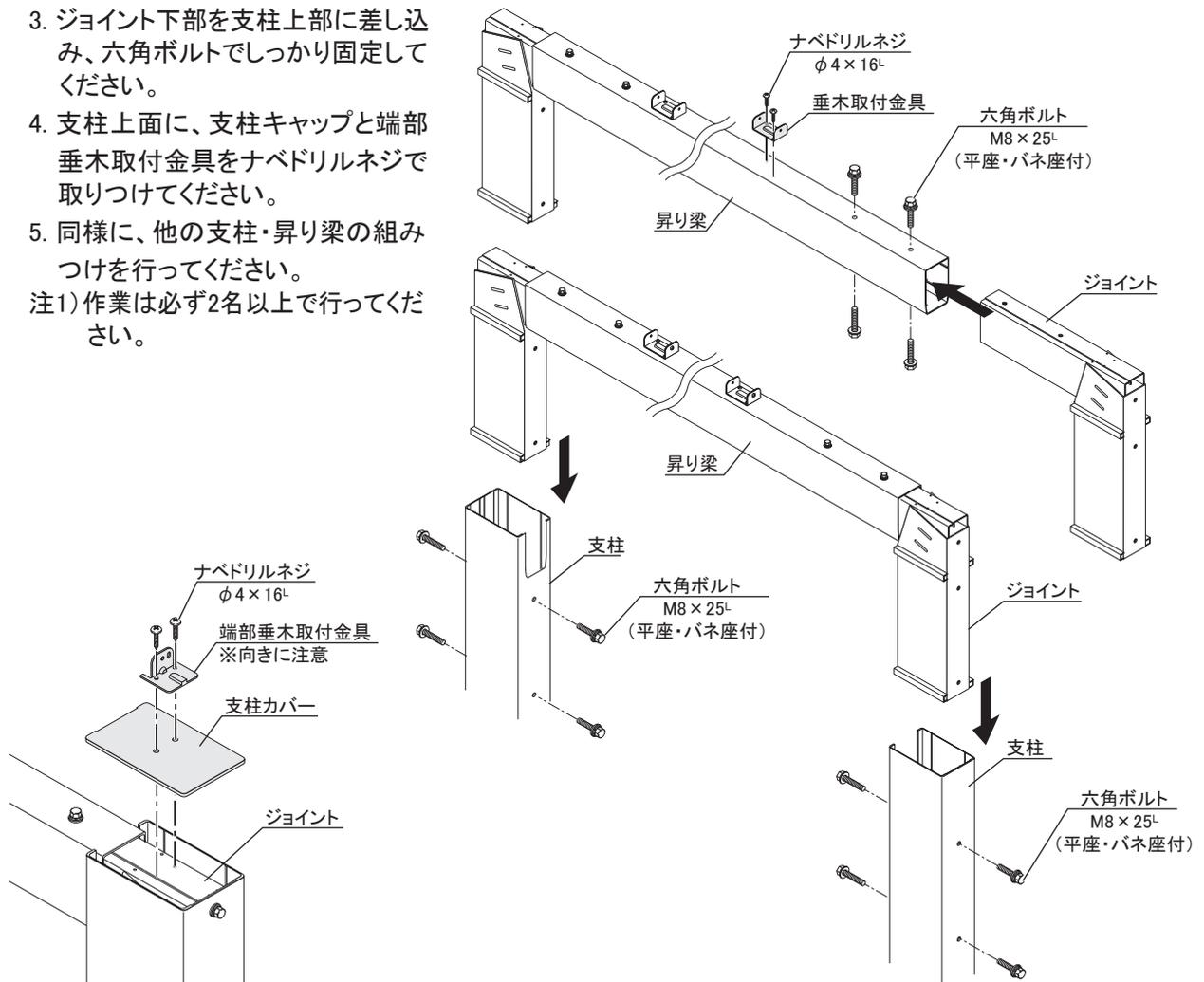
		H1	H2	H3	延高
4°勾配	奥行50	2300	2365	2760	+400
	奥行58	2300	2343	2800	+400
8°勾配	奥行50	2095	2083	2831	+400
	奥行58	2067	2031	2884	+400



※屋根勾配角度は4°が標準です。5°～8°まで施工可能です。  
※屋根勾配角度調整は、水下側支柱の埋め込み量で調整してください。

## 2 支柱・昇り梁の取り付け

1. 昇り梁上面に垂木取付金具をナベドリルネジで取りつけてください。
  2. 昇り梁にジョイントを差し込み、六角ボルトで上側、下側をしっかりと固定してください。
  3. ジョイント下部を支柱上部に差し込み、六角ボルトでしっかりと固定してください。
  4. 支柱上面に、支柱キャップと端部垂木取付金具をナベドリルネジで取りつけてください。
  5. 同様に、他の支柱・昇り梁の組みつけを行ってください。
- 注1) 作業は必ず2名以上で行ってください。

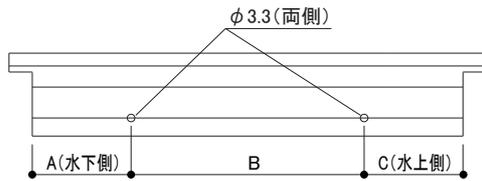
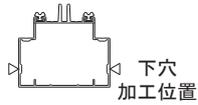


### 3 垂木・端部垂木・中骨の取り付け

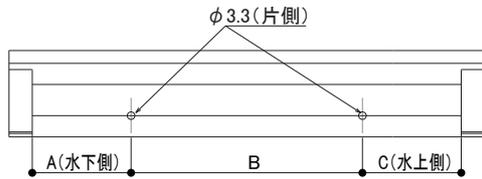
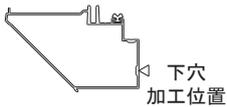
1. 垂木、端部垂木の側面に、下図の寸法でφ3.3の下穴加工を行ってください。

注1) 端部垂木の下穴加工は、L、Rがあります。

#### ■ 垂木



#### ■ 端部垂木L



垂木・端部垂木 下穴加工寸法表

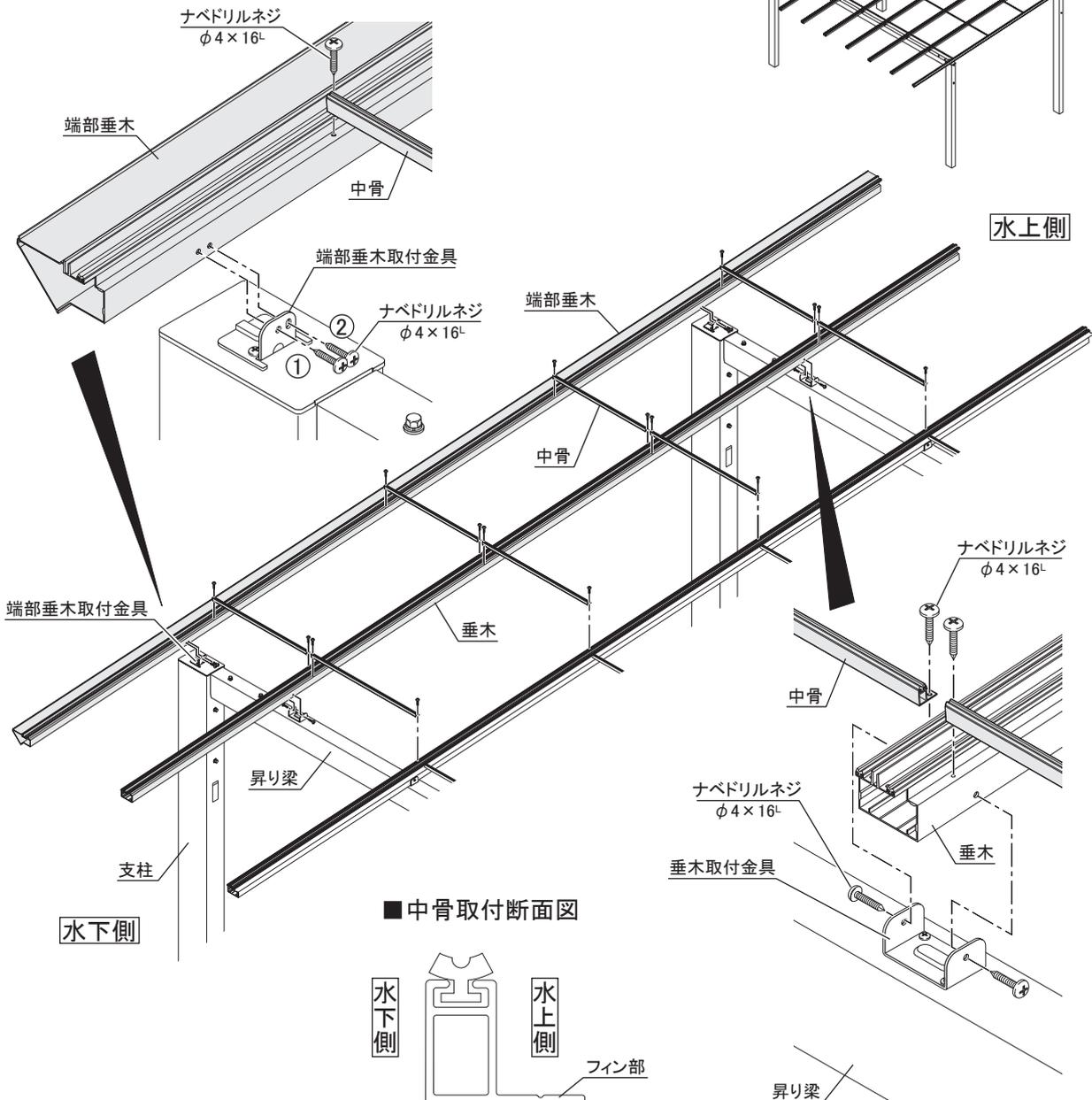
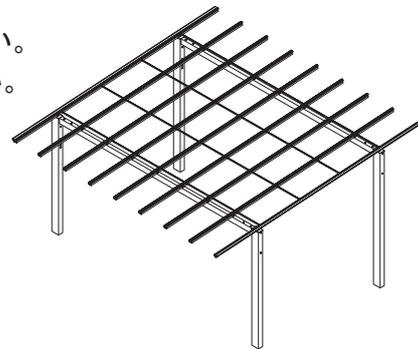
		A(水下側)	B	C(水上側)
50用	4°	930	2907	1000
	5°	926	2911	
	6°	921	2916	
	7°	915	2922	
	8°	908	2929	
58用	4°	1108	3308	1178
	5°	1103	3313	
	6°	1098	3318	
	7°	1091	3325	
	8°	1083	3332	

2. 垂木を垂木取付金具にナベドリルネジで取りつけてください。

3. 端部垂木を端部垂木取付金具にナベドリルネジで取りつけてください。

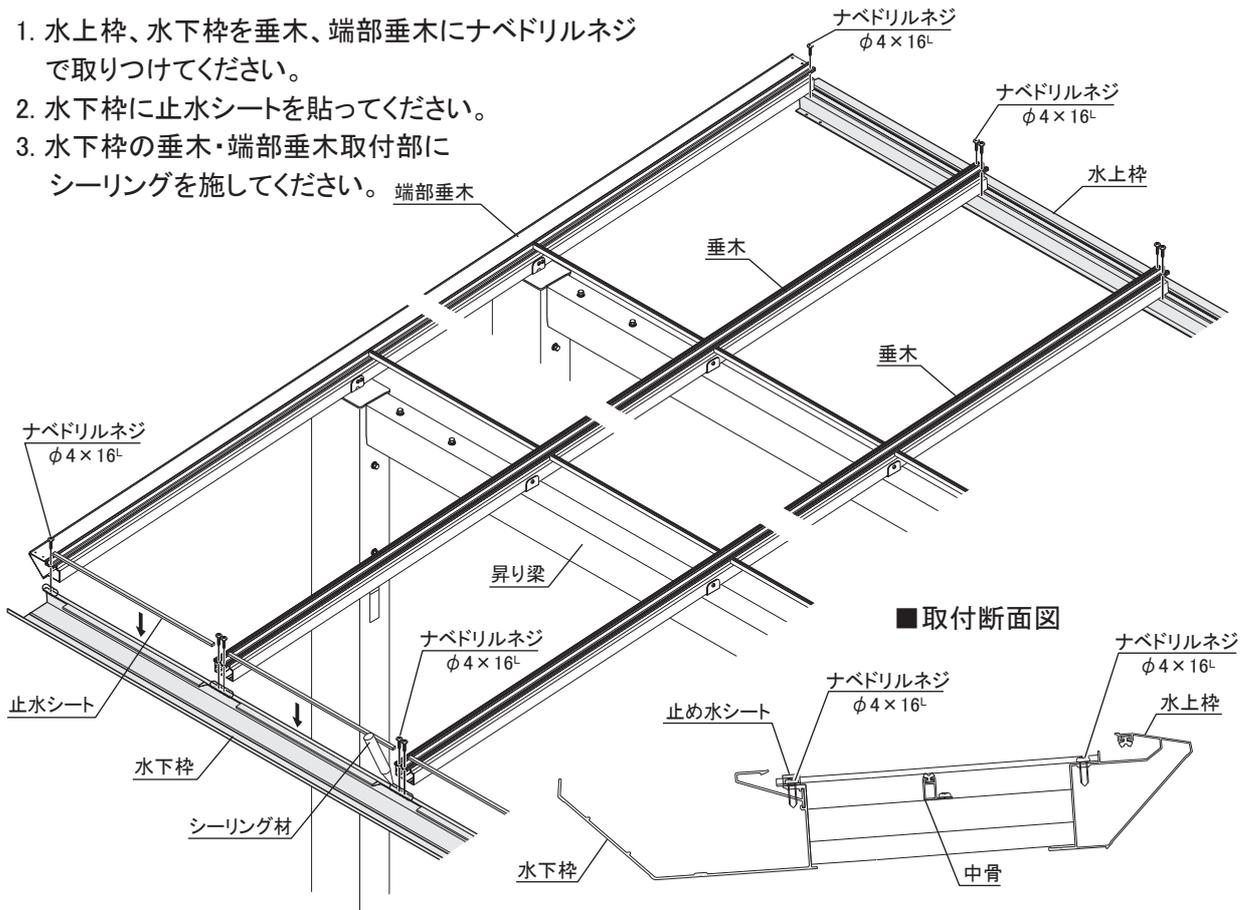
4. 中骨のフィン部を水上側にして、ナベドリルネジで取りつけてください。

注1) 端部垂木は、長穴部にもナベドリルネジを取りつけてください。



## 4 水上枠・水下枠の取り付け

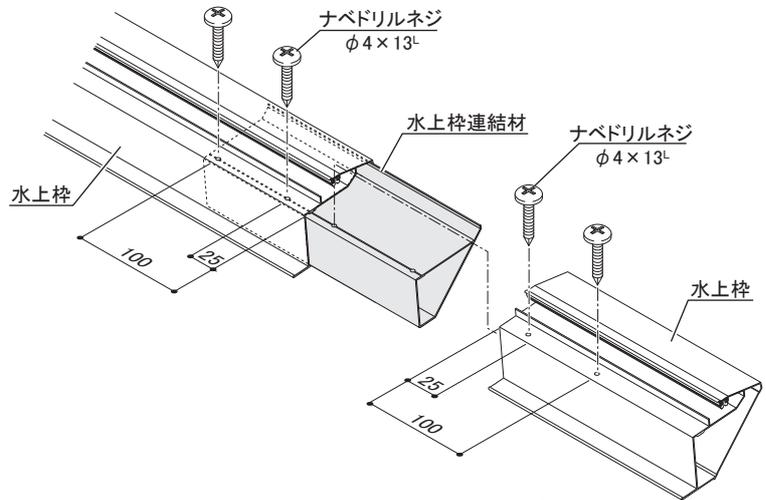
1. 水上枠、水下枠を垂木、端部垂木にナベドリルネジで取りつけてください。
2. 水下枠に止水シートを貼ってください。
3. 水下枠の垂木・端部垂木取付部にシーリングを施してください。端部垂木



### ■ 水上枠・水下枠の接続(間口61の場合)

#### 水上枠の接続

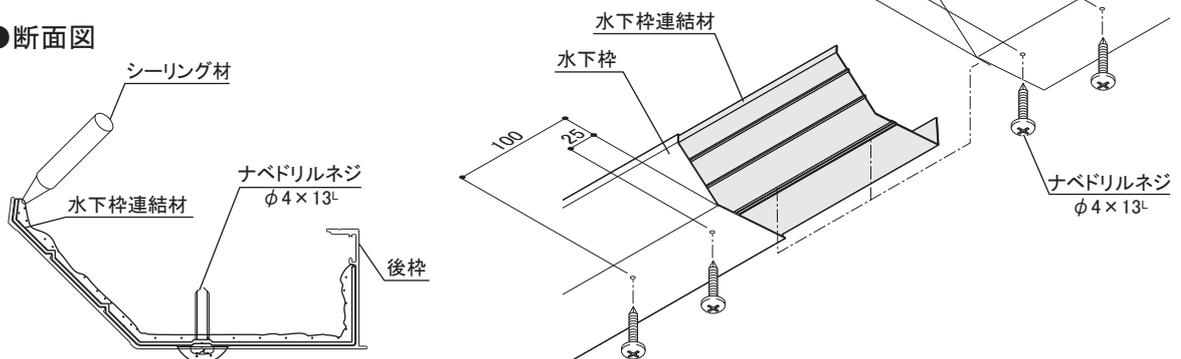
1. 水上枠に水上枠連結材を差し込み、図の位置にφ3.3の穴をあけ、ナベドリルネジで接続してください。



#### 水下枠の接続

1. 水下枠に水下枠連結材を差し込み、図の位置にφ3.3の穴をあけ、ナベドリルネジで接続してください。
2. 水下枠連結材の端部にシーリングを施してください。
3. 水下枠の接続に使用するナベドリルネジにはシーリングを施してください。

#### ● 断面図



# 5 屋根材・コーナーキャップの取り付け

1. 屋根材下面の養生シートをはがし、丸めた状態で垂木にのせ、水上側から水下枠方向に広げてから上面の養生シートをはがしてください。

注1) 屋根材の種類によって、太陽の当たる側(外側)と太陽の当たらない側(内側)の区別がありますので、ご確認の上取り付けを行ってください。

注2) 片面マット仕様の屋根材は、凹凸面を内側にしてください。

2. 屋根材を水下側の屋根受けに突き当てて、完全に差し込んでください。

注3) 屋根材が完全に屋根受け部に完全に差し込まれていないと風圧で、屋根材が外れます。

3. 水上枠に屋根押えを突き当てて、屋根材を押えるようにして、屋根押えを組みつけてください。

4. 水上枠と屋根押えつき合せ部にシーリングを施してください。

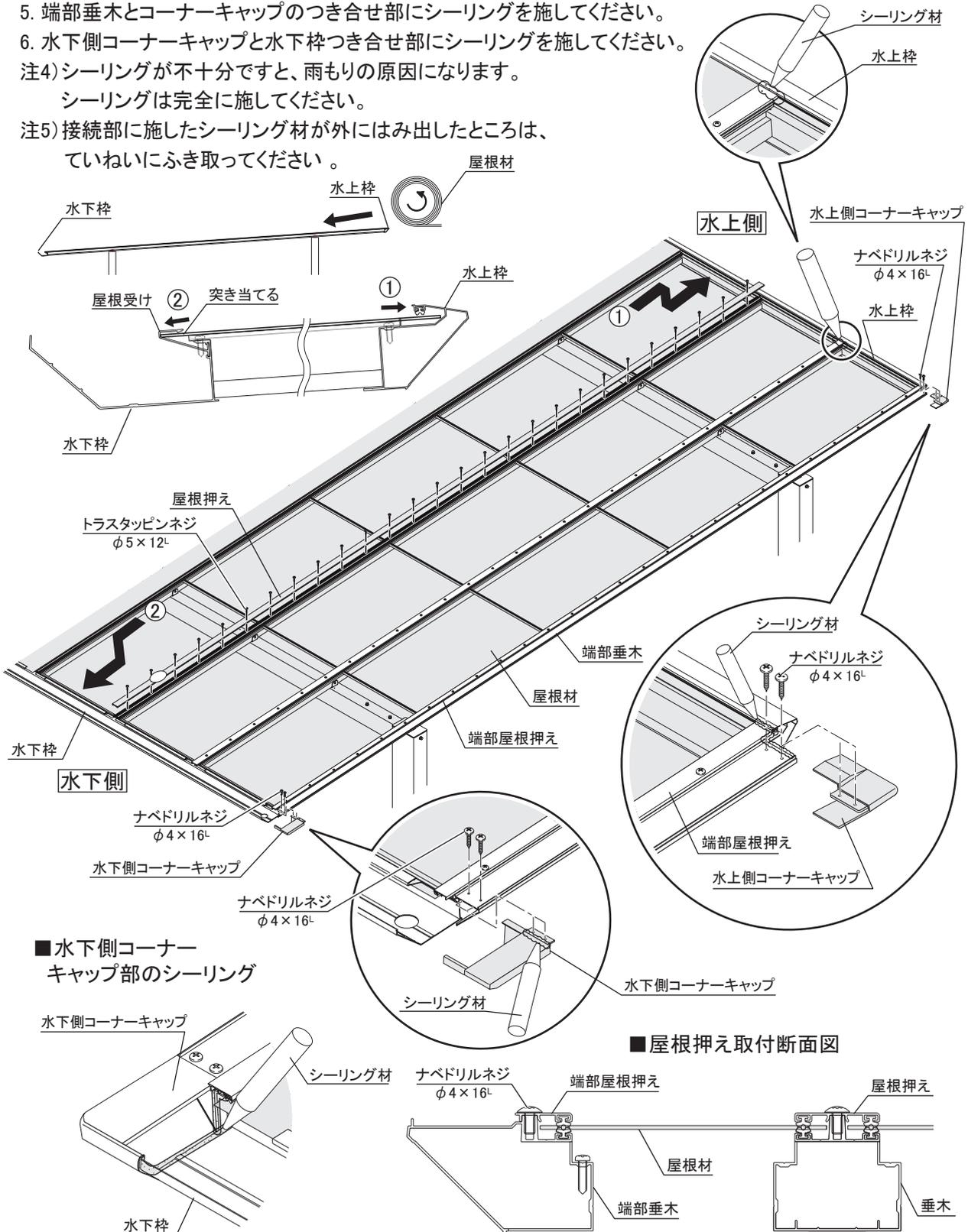
5. 端部垂木とコーナーキャップのつき合せ部にシーリングを施してください。

6. 水下側コーナーキャップと水下枠つき合せ部にシーリングを施してください。

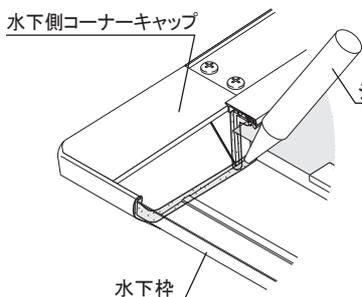
注4) シーリングが不十分ですと、雨もりの原因になります。

シーリングは完全に施してください。

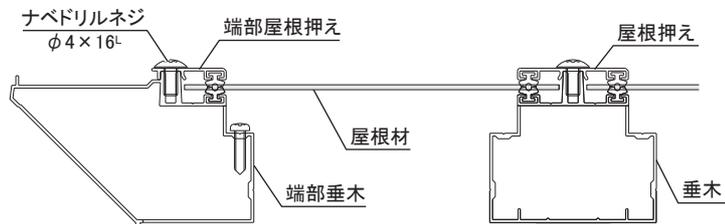
注5) 接続部に施したシーリング材が外にはみ出したところは、ていねいにふき取ってください。



### ■ 水下側コーナーキャップ部のシーリング



### ■ 屋根押え取付断面図

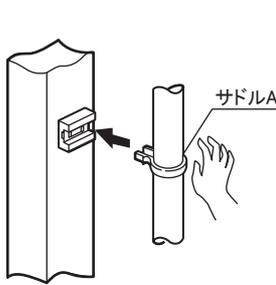


## 6 縦樋の取り付け

1. 現場にて縦樋をそれぞれの使用長さに切断してください。
2. 水下枠に、パッキンとアタッチメントをナベドリルネジで組みつけてください。
3. 支柱の3ヶ所にサドルBをナベドリルネジで組みつけてください。組みつけ位置は、作業性と排水位置により設定してください。
4. サドルAを差し込んだ縦樋をサドルBにはめ込んで固定してください。
5. 図のアタッチメント・エルボ・受け樋に接着剤を塗り、接続してください。  
(矢印▶部)

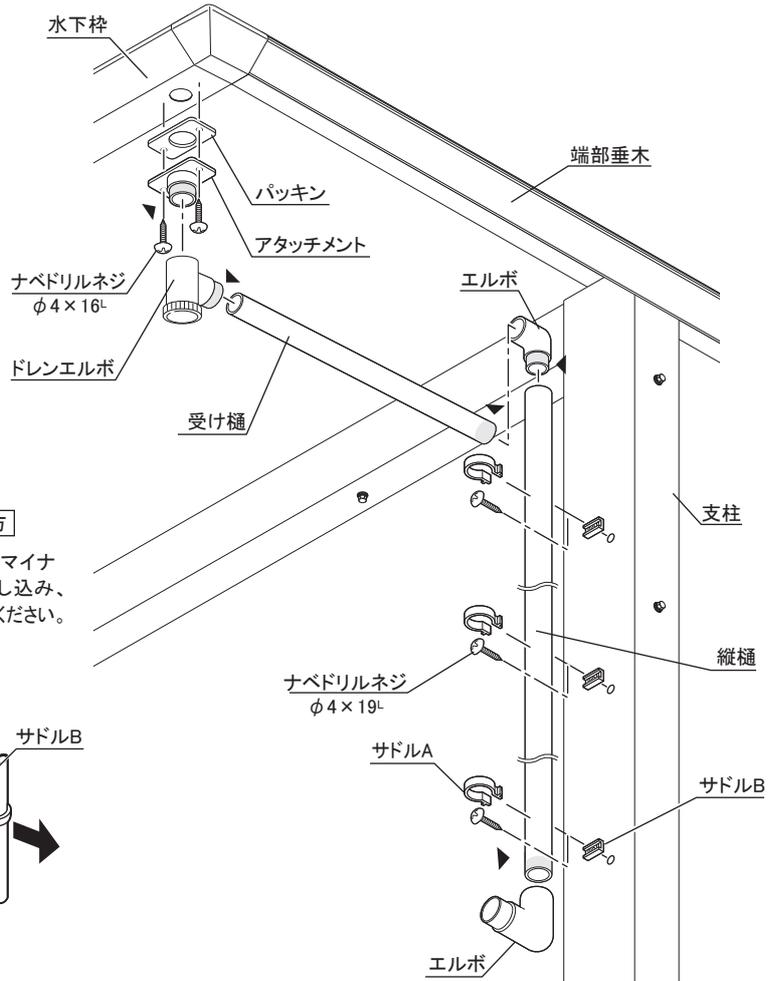
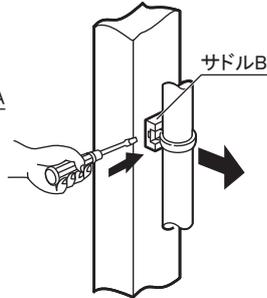
### サドルの取り付け方

縦樋にサドルAをはさみ、サドルBに押し込んでください。



### サドルのはずし方

サドルBの横穴にマイナスドライバーを差し込み、サドルAをはずしてください。

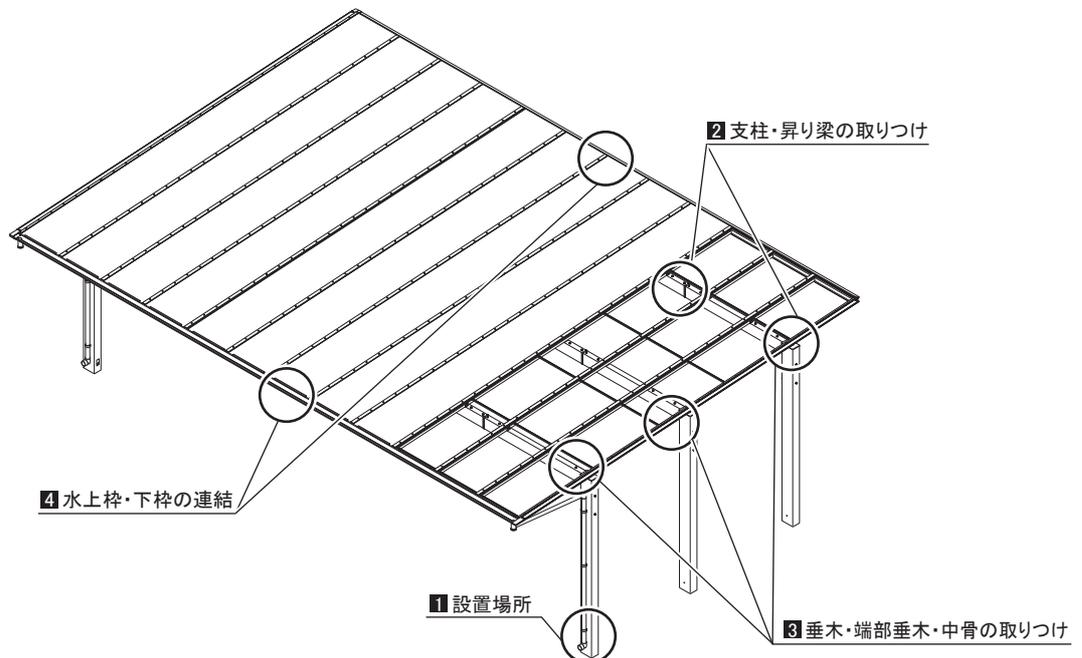


## ②トリプルワイド

### 施工の手順

- 施工は、下図の番号順(1→2...4)に作業してください。  
 ※ 1～4以外の作業は、ワイドタイプの組み立てを参照してください。

完成図



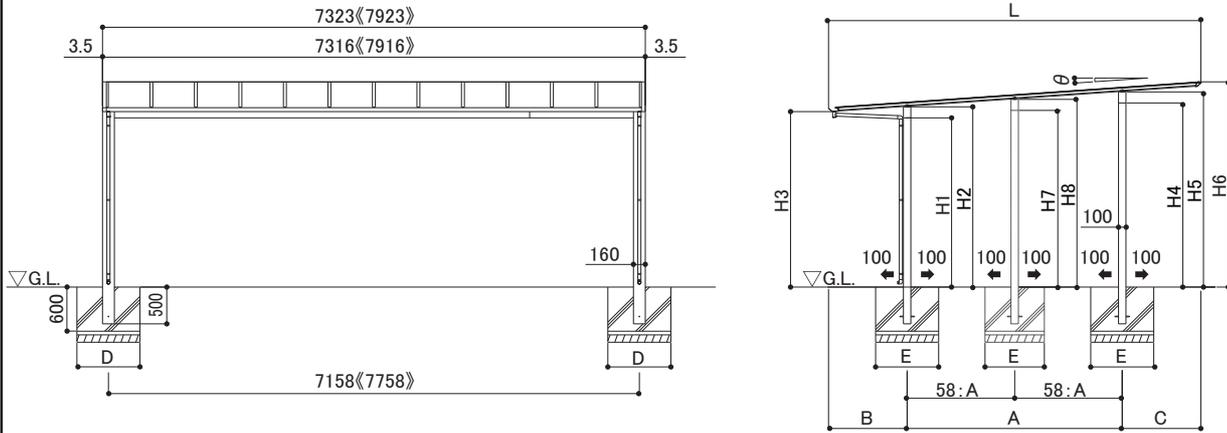
# 1 設置場所(トリプルワイドの場合)

## ■ 据付図

### ■ 7350型・7358型・7950型・7958型

本図は7350サイズを示す。

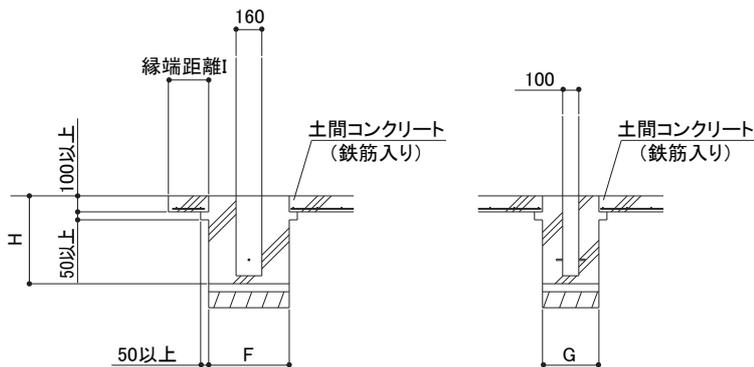
《 》内寸法は間口79サイズの場合、延高の場合は、+400をH1、H2、H3、H4、H5、H6の寸法に追加してください。



奥行	$\theta$	A	B	C	L	水下側			中支柱		水上側		
						H1 (梁下高さ)	H2 (前支柱高さ)	H3 (水下桁高さ)	H7 (梁下高さ)	H8 (中支柱高さ)	H4 (梁下高さ)	H5 (後支柱高さ)	H6 (最大高さ)
50用	4°	2900	1060	1060	5020	2300	2450	2385	-	-	2503	2653	2790
	5°		1055	1058	5013	2249	2399	2317					2808
	6°		1049	1056	5005	2198	2348	2249					2825
	7°		1042	1053	4995	2147	2297	2181					2843
	8°		1033	1050	4983	2095	2245	2113					2861
58用	4°	1650	1237.5	1237.5	5775	2300	2450	2373	2415	2565	2531	2681	2830
	5°		1232	1235	5767	2242	2392	2294	2386	2536			2851
	6°		1225	1233	5758	2184	2334	2216	2357	2507			2872
	7°		1216	1230	5746	2126	2276	2138	2328	2478			2893
	8°		1207	1226	5733	2067	2217	2060	2299	2499			2914

※屋根勾配角度は4°が標準です。5°～8°まで施工可能です。

※屋根勾配角度調整は、水下側支柱の埋め込み量で調整してください。



	D	E
7350サイズ	850	850
7358サイズ	800	800
7950サイズ	850	850
7958サイズ	800	800

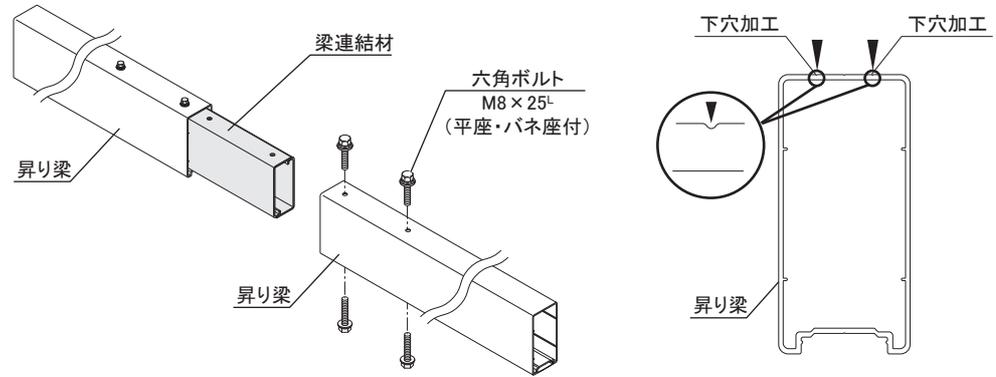
	F	G	I	H
7350サイズ	500	450	200	550
7358サイズ	500	350	200	550
7950サイズ	500	450	200	550
7958サイズ	500	350	200	550

## 2

# 支柱・昇り梁の取り付け(トリプルワイドの場合)

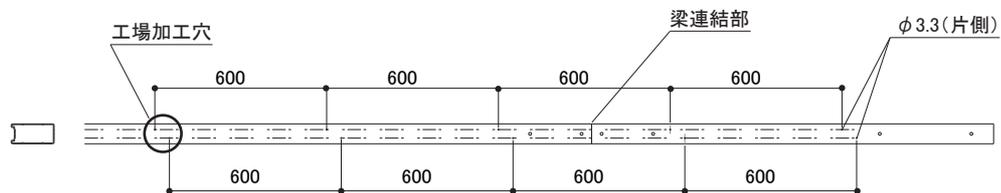
1. 昇り梁に梁連結材を差し込み、六角ボルトでしっかり固定してください。
  2. 昇り梁上面に、 $\phi 3.3$ の下穴加工を行ってください。
  3. 昇り梁上面に垂木取付金具をナベドリルネジで取りつけてください。
  4. ジョイントに昇り梁を差し込み、六角ボルトで上側、下側をしっかり固定してください。
- 注1) 作業は必ず2名以上で行ってください。

### ■下穴加工断面図



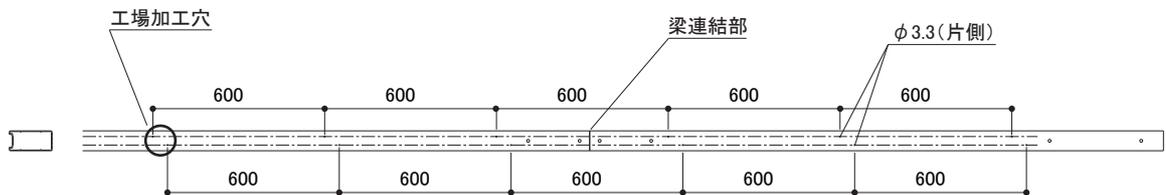
### ■下穴加工

#### 間口73の場合

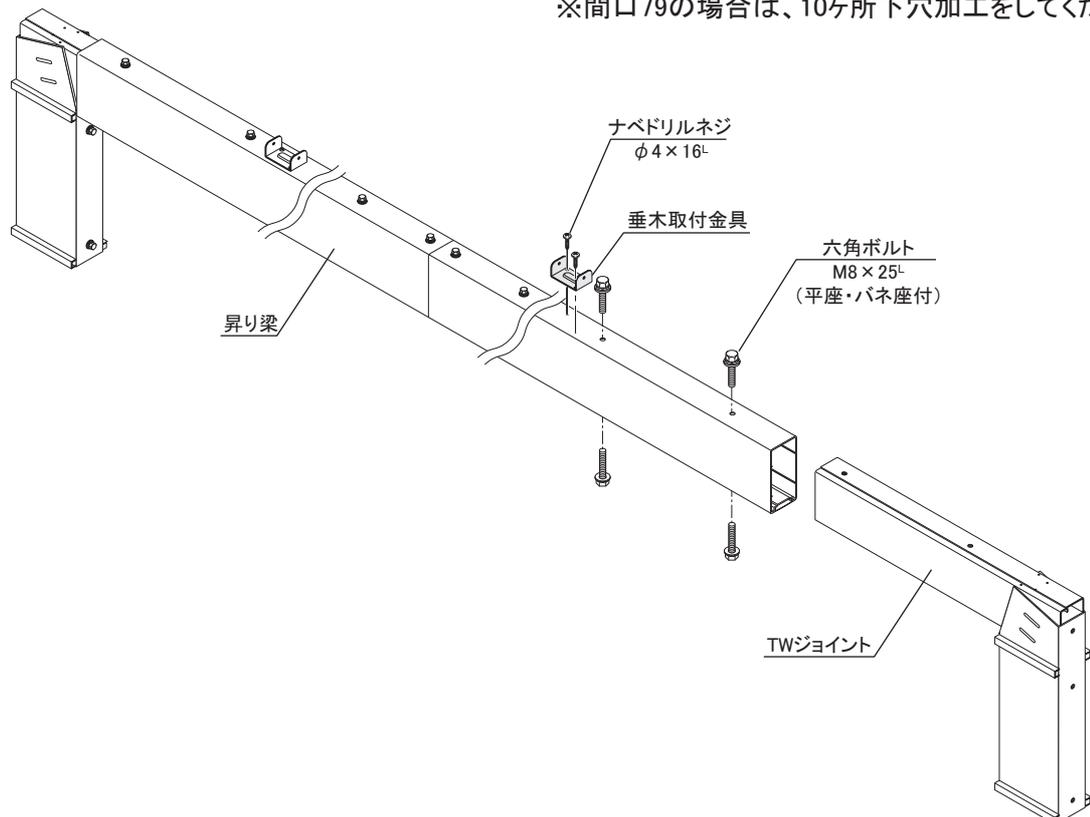


※間口73の場合は、8ヶ所下穴加工をしてください。

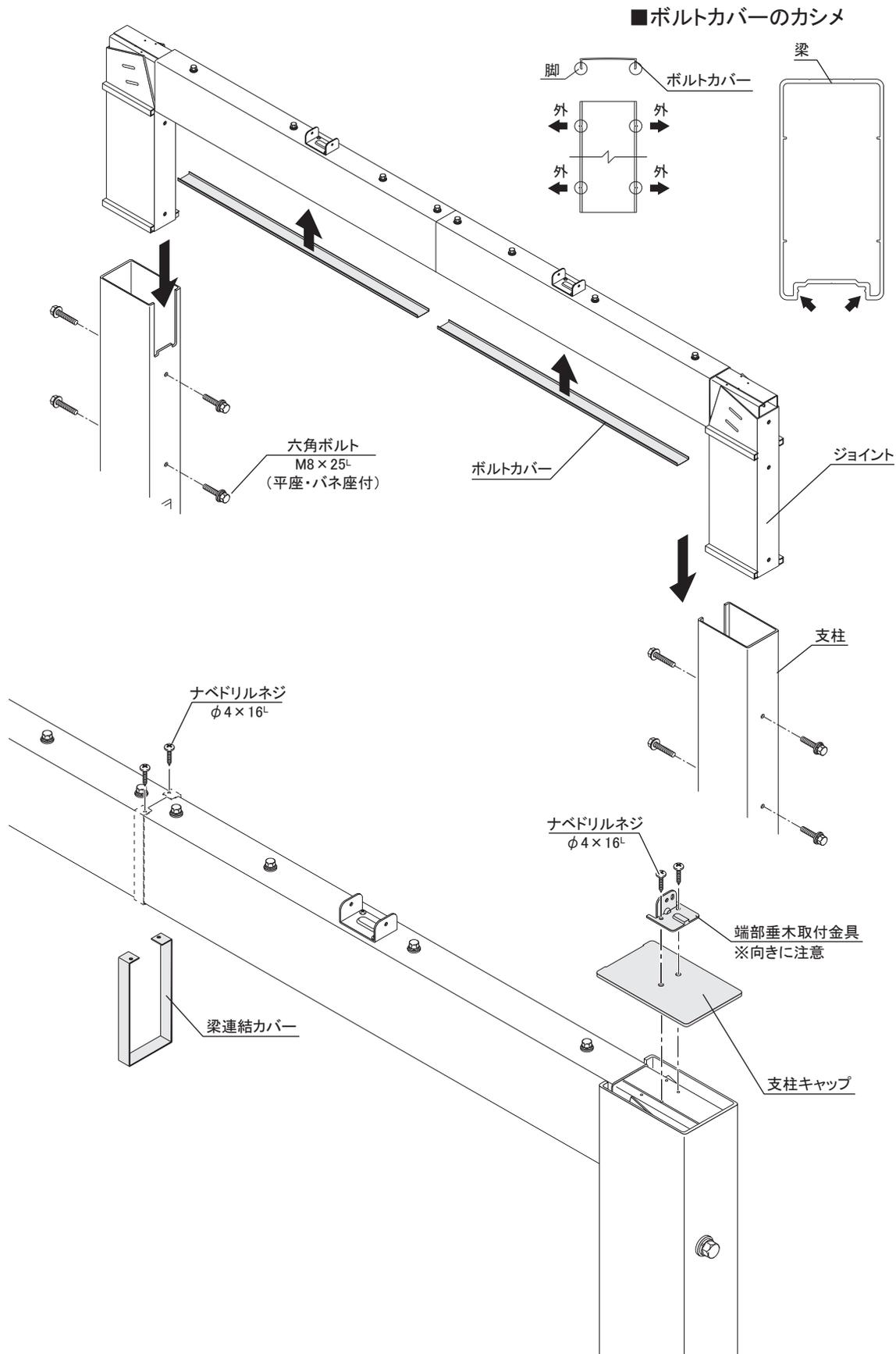
#### 間口79の場合



※間口79の場合は、10ヶ所下穴加工をしてください。



5. ジョイント下部を支柱上部に差し込み、六角ボルトでしっかり固定してください。
  6. 昇り梁にボルトカバーを取りつけてください。はずれ防止としてカシメ作業をお願いします。カシメ作業は数ヶ所、外向きに少しつまむ程度してください。
  7. 昇り梁接合部に梁連結カバーをナベドリルネジで取りつけてください。
  8. 支柱上面に、支柱キャップと端部垂木取付金具をナベドリルネジで取りつけてください。
  9. 同様に、他の支柱・昇り梁の組みつけを行ってください。
- 注1) 作業は必ず2名以上で行ってください。

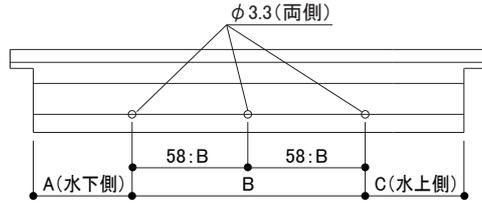
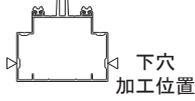


### 3 垂木・端部垂木・中骨の取り付け(トリプルワイドの場合)

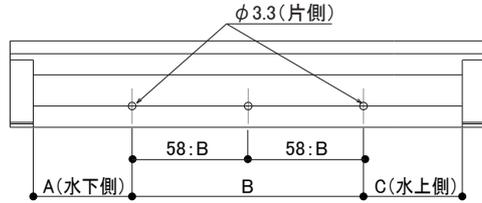
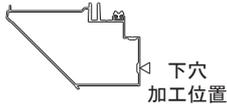
1. 垂木、端部垂木の側面に、下図の寸法でφ3.3の下穴加工を行ってください。

注1) 端部垂木の下穴加工は、L、Rがあります。

#### ■垂木



#### ■端部垂木L



垂木・端部垂木 下穴加工寸法表

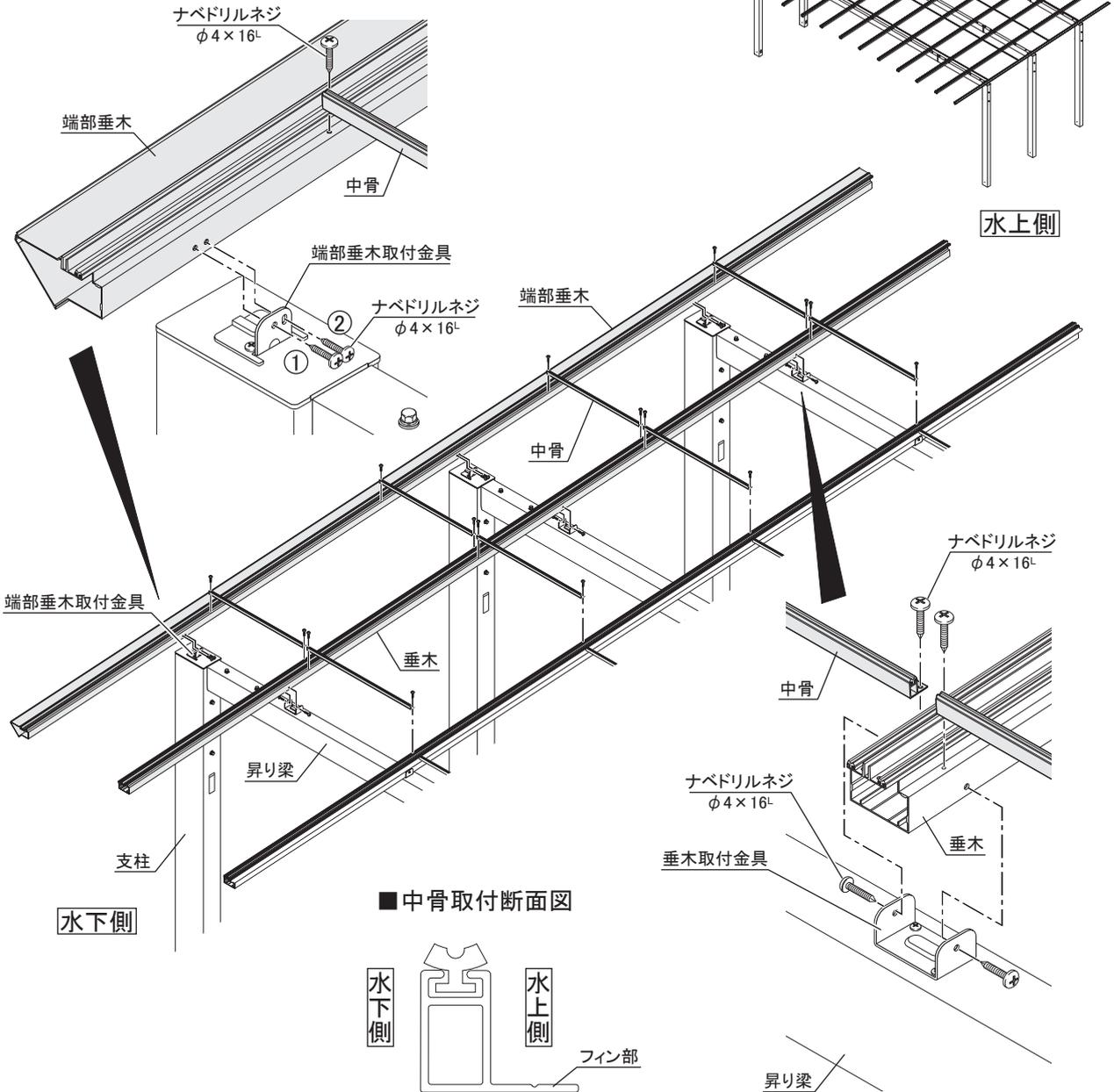
		A(水下側)	B	C(水上側)
50用	4°	930	2907	1000
	5°	926	2911	
	6°	921	2916	
	7°	915	2922	
	8°	908	2929	
58用	4°	1108	1654	1178
	5°	1103	1656.5	
	6°	1098	1659	
	7°	1091	1662.5	
	8°	1083	1666	

2. 垂木を垂木取付金具にナベドリルネジで取りつけてください。

3. 端部垂木を端部垂木取付金具にナベドリルネジで取りつけてください。

4. 中骨のフィン部を水上側にして、ナベドリルネジで取りつけてください。

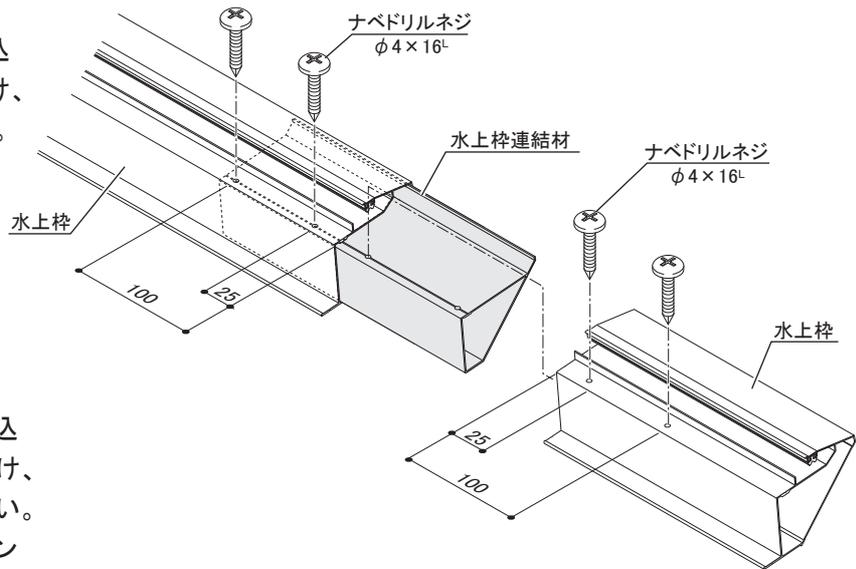
注1) 端部垂木は、長穴部にもナベドリルネジを取りつけてください。



## 4 水上柵・水下柵の接続(トリプルワイドの場合)

### 水上柵の接続

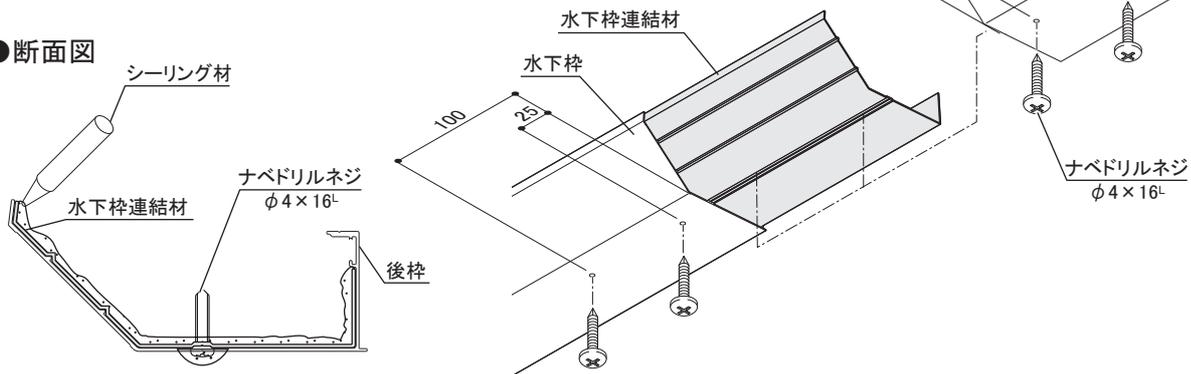
1. 水上柵に水上柵連結材を差し込み、図の位置にφ3.3の穴をあけ、ナベドリルネジで接続してください。



### 水下柵の接続

1. 水下柵に水下柵連結材を差し込み、図の位置にφ3.3の穴をあけ、ナベドリルネジで接続してください。
2. 水下柵連結材の端部にシーリングを施してください。
3. 水下柵の接続に使用するナベドリルネジにはシーリングを施してください。

### ●断面図



## お客様へ…

モダンポートタイラーをお買い上げいただきありがとうございました。

いつまでもご使用いただくため、下記の事項にご留意くださいますようお願いいたします。

1. 施工者より渡されました取付・取扱説明書は大切に保管してください。
2. いつまでもきれいに気持ちよくご使用いただくため、時々布で表面の汚れを拭きとってください。
3. お手入れは、うすめた中性洗剤を使用し、拭きとったのち洗剤が残らないようにしてください。  
シンナー等の石油系溶剤は絶対に使用しないでください。
4. 積雪が20cmになる前に、必ず雪おろしをしてください。
5. 商品をむやみに揺すったり、乗ったり、寄りかかったり、商品の上に重い物を載せたりしないでください。  
故障や破損の原因になります。
6. 商品のそばでゴミ等を焼いたりしないでください。変形の原因になります。
7. 長年ご使用いただくと、ボルトやネジ類がゆるむことがありますので、定期的に締め直してください。

●改良のため予告なしに製品の一部を変更することがありますのでご了承ください。

製造元



四国化成工業株式会社

No.180630-001